



秋田市

社協だより

No. 63

平成29年1月



ホームページでもご覧になれます ▶▶▶

秋田市社協

検索



金足西小学校金西どじょうなKIDSによるヤートセ踊りでのひとコマ

CONTENT



- 2 市社協トピックス2016
- 3 平成28年度 秋田市社会福祉大会
- 4 地区社協トピックス
地区社会福祉協議会は何をすること?

- 5 秋田市共同募金委員会からのお知らせ
- 6 市社協特別会員・団体会員について
企業・法人会員のご紹介
教育支援資金貸付のご案内
登録ヘルパー募集のお知らせ

- 7 まごころページ
- 8 除雪に関するお問い合わせ



少子高齢社会で暮らす

秋田市社会福祉協議会 会長 野口 良孝

新年 明けましておめでとうございます。

旧年中は、本会へご支援ご協力をいただき誠にありがとうございました。

さて、平成27年国勢調査の結果が公表され、秋田市の人口は315,814人となり、5年前の前回調査より7,786人が減少しました。一方、高齢化率は28.1%と上昇し、さらに少子高齢化が進みました。

高齢化率が高くなるということは、働く世代が少なくなるということでもあります。このままでは、介護を必要とする人は今後ますます増え続け、介護サービスを担う人材が不足してしまうという状況になってしまいます。

これは統計からみても避けられないことですので、介

護の専門知識をもつプロにはプロにしかできないサービスを重点的に担ってもらう時代がやってきます。

掃除や洗濯、買い物、食事の支度などちょっとした家事支援は、民間のサービスやNPOの活動あるいは地域住民による支援など、多様な主体による生活支援サービスで対応するようになっていきます。

今、まさに少子高齢社会の中で、私たちはこれから先もこの住み慣れた地域で暮らしたいと望んでいるのではないのでしょうか。地域の役割がますます大きくなっていきますが、私たち一人ひとりが地域の活動に参加することで、結果的に自らの介護予防にもつながります。地域を元気にしながら、自分自身も元気になるような福祉のまちづくりのために、地域では何ができるかをみなさんと一緒に考えていきたいと思っています。

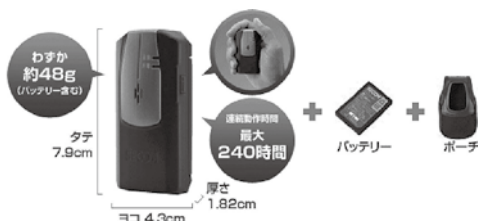


この社協だよりは、共同募金の配分金を一部活用し発行しております。

市社協トピックス2016

安心探知機サービス紹介

秋田市社会福祉協議会では、安心探知機補助事業として秋田市内に居住している認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者等で徘徊が頻繁にあり、本人の早期発見とその家族の不安を解消するために、安心探知機の使用に係わる加入料金と附属セット品に対して補助を行っています。



○社協補助

加入料金 5,400円(本体、バッテリー)
充電器 6,372円(充電器・予備バッテリー)
合計 11,772円(税込)

※基本料金は月々発生します。詳しくは、お問い合わせ下さい。

お問い合わせ先 862-7445

秋田市社会福祉協議会 安心探知機担当まで

ふれあい福祉相談センター

福祉・生計・家族関係・結婚・離婚・人権・法律・財産・苦情などについて幅広く相談を受け付けています。必要に応じて専門機関をご紹介します。

(また、訪問相談も行っておりますのでお気軽にご相談ください。)

毎週第3月曜日には、弁護士による無料法律相談を行っています。



●所在地 秋田市八橋南1丁目8-2(秋田市社会福祉協議会内)

●TEL 863-6006

●相談日 毎週月曜日から金曜日(祝日・年末年始除く) 9:00~16:00

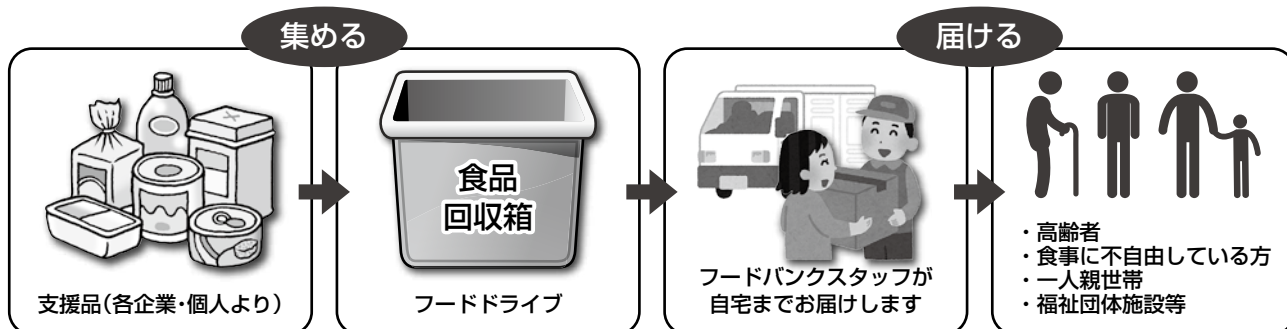
●弁護士による無料法律相談日 ※要予約になりますのでご注意ください。

毎月第3月曜日(第3が祝日の場合、第4月曜日、祝日・年末年始除く) 10:00~12:00

フードドライブ

最近フードバンクという言葉を目にしませんか? フードバンクとは、いわゆる「食品ロス」を企業・個人・農家の方々から食料を寄贈していただき、困窮世帯等に食べ物を提供する仕組みです。

秋田県では、「一般社団法人フードバンクあきた」が活動に取り組んでいます。フードバンク活動のひとつとして、「フードドライブ」という活動があります。フードドライブとは、家庭では食べきれず余っている食べ物を職場や地域活動、学校に持ち寄り、それをまとめて地域の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄付する活動です。「一般社団法人フードバンクあきた」ではフードドライブによって集まった食品を食事に不自由している方々への支援に活用しています。秋田市社会福祉協議会でも、このフードドライブに協力しています。



集める食品には守っていただきたい条件があります!

- ・包装や外装が破損していないもの
- ・生鮮食品以外のもの
- ・瓶詰めの食品でないもの
- ・未開封のもの
- ・賞味期限が明記されており、またそれが1ヵ月以上先のもの
- ・包装や外装を他のものに押し替えていないもの

喜ばれるもの: 米、パスタ、調味料、インスタント・レトルト食品、肉・魚・野菜・果物の缶詰、コーヒー、お茶等の嗜好品

秋田市社会福祉協議会のある秋田市老人福祉センター1階に「食品回収箱」を常時設置しております。

※詳しくは「一般社団法人フードバンクあきた」までお問い合わせください。

お問い合わせ先 フードバンクあきた TEL/FAX 845-2868

平成28年度 秋田市 社会福祉大会

広げよう 命を守る 地域の絆
～住みなれた地域で安心して暮らすために～



■ 平成28年11月10日(木) ■ 秋田市文化会館 大ホール 参加者700名

本年度の秋田市社会福祉大会が11月10日に秋田市文化会館 大ホールで開かれ、社会福祉事業の推進に貢献された功労者37人に表彰状や感謝状が贈られました。功労者への表彰をした後、高齢者や障がい者、子育て家族などの社会的孤立予防と小地域での安全・安心の確保、更には地域包括ケアおよびエイジフレンドリーシティの実現に向けたたすけあい仕組みづくりの推進。総合相談機能の強化や要援護者の支援など誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりの推進に努めるなどの大会宣言を採択しました。

表 彰 平成28年度社会福祉功労者(敬称略、順不同)

◆長年本会の役員として社会福祉事業の推進に貢献された方

高橋キン

◆長年地区社会福祉協議会役員として社会福祉事業の推進に貢献された方

佐藤多十郎・賀内登志子・石井進・板垣隆・佐藤宗春・岡部司・鈴木房子・大井光弘
斎藤靖弘・工藤洋一・大友昭男・井川七郎・川村幸子・嵯峨銀之助・佐藤兆子・利部周市

◆地区社会福祉協議会活動を通して地域福祉向上に長年尽力された方

佐藤早苗・澤井恵理子・辻正・齋藤順子・保坂玲子・村越真紀子・進藤洋子・後藤美代子
嵯峨未保子・大山栄子・菊池トシエ・川村ハルミ

◆ボランティア活動を通して地域福祉向上に長年尽力された方

石川計二

感謝状

◆長年にわたり本会の事業推進に多大な貢献をされた方

伊藤二雄・佐藤保・高貝正之・田岡清・相場義信・藤田敬三・守田紀元

特殊詐欺被害防止劇



「還付金詐欺電話にご注意！」

秋田中央警察署 高齢者安心アドバイザーによる寸劇

講 演



「高齢化社会を地域で支えよう」

～今日を明るく生きる～

ふじわら けいこ
NPO法人 秋田県心の健康福祉会 顧問 藤原慶吾 氏

中通地区

ふれあい・いきいきサロン
(地域サロン事業)



講師による講演と朗読の様子(左:森下氏 右:安倍氏)

中通地区社会福祉協議会では、11月6日に明田町内会館で「ふれあい・いきいきサロン」を開催し、地域の町内会・民生委員の方々が計33名参加しました。元ABSアナウンサーの安倍眞壽美氏、森下勢津子氏を講師にお迎えし、森下氏からは「女に生まれて70年」と題し、仕事・結婚・子育て・介護等についての講演と、安倍氏の朗読「舌切り雀(大幸治・御伽草子から)」を傾聴しました。プロの話術を満喫しながら地域住民の親睦を深めた有意義な「サロン」となりました。

地区社協 トピックス

金足地区

金足みんなで笑う会
(健康づくり・生きがいづくり事業)



参加者全員で一糸懸命、餅をつきました!

金足地区社会福祉協議会では、11月12日に金足交流会「金足みんなで笑う会」が金足地域センターで開催されました。今回で14回を数え地域からさまざまな世代に参加していただいております。当日は地域の幼稚園・小学校の演舞披露や、カラオケ・歌謡ショーまでと参加者も拍手を交え楽しんでいる様子でした。

昼食は餅つきを行い、子どもたちの手伝いもあって、だまご餅を全員で美味しくいただきました。まさに、笑顔あふれる「みんなで笑う会」となりました。



地区社会福祉協議会は何をすること?



地区社会福祉協議会とは、地区における住民の福祉思想を高揚し地域住民の福祉の向上を目指すことを目的とする自主的な住民組織です。地域に住む方々が抱えているさまざまな生活課題を個人の問題としてだけでなく、みんなの問題であるかどうかを考え解決の糸口をみんなで探し少しずつでも実践していこうという「福祉のまちづくりをめざした地域福祉活動」を進めることが地区社協の活動目的です。

地区社会福祉協議会は概ね、秋田市内の38の地区社会福祉協議会が結成されています。地区社協は、民生委員児童委員、町内会連合会等地区内の関係団体との連携の中で、敬老会の開催、赤い羽根共同募金、歳末たすけあい運動、地区社協だよりの発行、見守りネットワーク、福祉協力員の設置、サロン、1人暮らし高齢者のつどい等を行い、「誰もが安心して暮らせるまちづくり」と地域福祉の向上に貢献している任意団体です。

地区社協、地区民児協、町内会など地域が主体となって取り組んでいること

小地域活動の推進

- ①地域の現状把握
- ②見守りネットワーク事業の推進
- ③安心キット事業の推進
- ④災害時の地域でのたすけあいの仕組みづくり
- ⑤住民主体の福祉活動の推進



介護予防・交流事業の推進

- ①健康づくり・生きがいづくりの支援
- ②地域サロン活動の推進
- ③子育てサロン活動の推進と支援



住民参加の気運づくり

- ①広報活動の充実
- ②地域福祉の研修会・座談会の開催
- ③地域活動への参加促進

推進体制の強化・拠点づくり

- ①活動拠点の確保
- ②地域福祉活動推進体制の強化



秋田市共同募金委員会からのお知らせ



平成28年度赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございました!!



秋田市共同募金委員会 会長 藤澤 浩

新年、明けましておめでとうございます。平成28年度の募金活動に多大なお力添えをいただいた、市内各地区共同募金委員会、町内会、学校、事業所、各種団体のみなさまにあらためて心からお礼を申し上げます。



街頭募金

10月1、3、5日に各地区共同募金委員会および各種団体のみなさまと、さらに10月12日には今回で3回目となるH.O.G（ハーレー・オーナーズ・グループ）秋田チャプターのみなさまと秋田駅前周辺にて街頭募金を行いました。雨が降った日もありましたが、多くの方々からご協力をいただきました。誠にありがとうございました。



H.O.G 秋田チャプターの皆様



街頭募金の様子



募金百貨店プロジェクト

募金百貨店プロジェクトに新たに参加いただいた企業をご紹介します。

・秋田ゼロックス株式会社秋田営業所

募金百貨店プロジェクトとは、企業や事務所、商店等で取り扱っている商品や企画1点を寄付つき商品としていただき、売上げの一部を共同募金委員会へ募金することで、「企業と地域をつないで、地域をもっと元気にしよう」という取り組みです。秋田市では昨年度よりスタートし、随時参加いただける企業さんを募集しておりますので、ご協力をお願いいたします。

協力企業一覧

※平成28年12月現在

- ・株式会社境田商事
- ・リコージャパン株式会社東北事業部秋田支社
- ・秋田活版印刷株式会社
- ・株式会社エイチ&エイチ
- ・株式会社フロム・エー
- ・株式会社アキタパークホテル・マネージメント
- ・有限会社県庁食堂
- ・フラワーおの
- ・秋田ゼロックス株式会社秋田営業所(新)



平成27年度赤い羽根共同募金のご報告

昨年度の赤い羽根共同募金の実績は、**45,318,073円**でした。

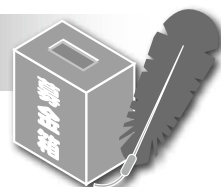
みなさまからいただいた募金は、社会福祉協議会が行う地域福祉活動事業や、福祉施設の整備、団体や各地区での福祉活動に助成されて、大変役立っております。



なお、募金の詳細については
赤い羽根データベース「はねっと」で検索してご覧ください。

はねっと

検索



秋田市共同募金委員会(秋田市社会福祉協議会内) 秋田市八橋南一丁目8-2 TEL 862-7445

市社協特別会員・ 団体会員を募集しています



秋田市社会福祉協議会では「誰もが安心して暮らせるまちづくりをみんなの手で」を基本方針として、市民のみなさまの福祉の充実のため活動しております。つきましては、本会の活動や事業にご賛同いただける特別会員・団体会員を募集しておりますので、何とぞご協力いただきたくお願い申し上げます。なお、いただいた会費につきましては、地域福祉を推進するための様々な活動に役立てさせていただきます。

会員の区分		会費(年額)
特別会員	個人	1口 1,000円
	社会福祉事業施設、団体	1口 2,000円
団体会員	企業・法人	1口 10,000円

【お申し込み・お問い合わせ先】

秋田市社会福祉協議会 総務管理課 電話 862-7445

企業・法人の団体会員（敬称略、順不同）

株式会社かんきょう
株式会社菅生商店
秋田県石油商業協同組合
第一石炭株式会社
株式会社フロム・エー
秋田印刷製本株式会社
秋田マシンサービス株式会社
協和物産
株式会社河辺清掃社
㈲秋田三京
株式会社くまがい印刷

清三屋商事株式会社
伊藤工業株式会社
有限会社工藤平版印刷
澤田石晶税理士事務所
株式会社日立超LSIシステムズ
株式会社ファイル・アキタ
秋田トンボ株式会社
株式会社高尾自動車整備工場
オートショップ神居
㈲金圓
株式会社雄和振興公社

株式会社小田島アクティ
株式会社とみや秋田営業所
㈲池田看板
有限会社県庁食堂
株式会社こすもす秋田
秋田管工事業協同組合
株式会社最上屋
株式会社秋田ウインドパワー研究所
有限会社デオックス
高橋正樹社会保険労務士事務所

※平成28年12月1日現在、33社よりご協力いただいております。

なお、社名掲載についてはご承認いただいた企業・法人のみを掲載させていただきました。

登録ヘルパー募集のお知らせ

あなたの空いてる時間をホームヘルパーとして活動してみませんか。

業務内容：家事援助、身体介護、移動支援、外出介助などのホームヘルプサービスや同行援護等

報酬：1時間 1,080円～（休日割増）

活動範囲：秋田市内

活動時間：自分でできる範囲。活動時間については別途相談に応じます。

資格等：介護福祉士、
ホームヘルパー養成研修1・2級、
介護基礎研修、介護職員初任者研修

移動方法：自宅と利用者との直行直帰

移動手段：自家用車（借上げ料あり）、徒歩、
バスなど

募集年齢：64才まで

※おおむね70歳まで活動可

【お問い合わせ・連絡先】

秋田市社会福祉協議会
ホームヘルパー事業所 担当：千葉
電話 862-7929



高校・大学等入学の子どもさんの春を応援します！

教育支援資金貸付のご案内

秋田市社会福祉協議会では次のような世帯を対象とした高校・短大・大学等の学費（教育支援資金）の貸付窓口業務を行っています。



対象

- ・低所得世帯で年収が低いため他の金融機関（銀行、日本政策金融公庫等）から借入れが困難である方
- ・奨学金制度（日本学生支援機構、秋田県育英会等）に該当しない方

※母子家庭、父子家庭及び寡婦の方は秋田市子ども総務課の「母子父子寡婦福祉資金貸付」が優先となります。

申請の場合、下記の書類が必要です。

- ①合格（入学）証明書、在学中は在学証明書
 - ②借入する金額がわかる書類等（学校に係る経費が記載されたもの）
- ※なお、受験票が発行された場合でも事前に申込みはできません。

申請について

- ・借受人がご本人となるので、連帯借受人（収入のある親権者）が1名必要です。

【ご相談・お申し込み先】

秋田市社会福祉協議会 生活福祉資金担当 電話 862-7445

地区へのまごころ

平成27年11月1日～平成28年10月31日

(敬称略、順不同)



香典返し

築山地区 佐藤 由美・佐々木康二
 武田 睦子
旭北地区 武藤 健一・藤井美智子
 服部 義子
川尻地区 最上 修・佐々木 勉
 佐々木淑枝・野呂 久雄
茨島地区 相場 文男・中田 信人
牛島地区 高田千保子・鶴谷 尚大
大住地区 梅邑 初子
旭川地区 金子 京子
寺内地区 亀井 哲夫
新屋地区 石黒比佐司・渡部 俊省
 一関 敏伸・藤原久美子
 滝口 雄一
新屋勝平地区 福司 幸子・赤川 精治
豊岩地区 佐藤 春美・鈴木 昭子
下浜地区 細部 久一・高橋 敏美
 富野 久巳・伊藤 英一
 富野 恵美・長谷部洋子
 伊藤 英明・菅原 一紀
四ツ小屋・御野場地区 藤澤 金一
上北手地区 貝田 勝子・熊谷 信一
 菊地ヒロ子・熊谷 聖子

下北手地区
桜小地区
金足地区
寺内小学区
河辺地区
雄和地区

村越 宏美
 阿部 陽子
 渡邊 清秀
 桐原 圭子
 今野 誠栄
 阿部八十一・渡辺 武
 山内 誠・嘉藤 俊一
 京極 進・藤原 洋子
 佐藤 政則・工藤 英明
 加藤 良一・佐々木 隆
 長谷川 聡・浅野 雅彦
 伊藤 一敏・佐藤 久一
 福原 誠子

篤志寄付

明德地区
中通地区
築山地区
河辺地区
雄和地区

安達 圭子
 応護寺女性の会愛の花束
 高桑 博・加藤 俊悦
 福井 陽子
 河辺シネマ会
 河辺芋んこクラブ
 嘉藤多吉郎

市社協へのまごころ

平成27年12月8日～平成28年11月25日

(敬称略、順不同)

香典返し

高橋 満男・佐々木 勉
 匿名・高橋 茂
 田口 初子・藤澤 金一
 加賀屋茂美

篤志寄付

東部瓦斯(株)秋田支社・日本編物検定協会秋田県支部
 (宗)真如苑・秋田長生大学・秋田市PTA連合会
 瀾の会・(協組)秋田市民市場・協和石油(株)・恵たまえ・松原朋子
 あずさ愛・(一財)秋田市体育協会・木村美恵子・秋田南法人会
 工藤重一・堀部正一・桜雅会・黒墨祐子・佐藤寛・滝城エミ子
 茂木信子・ウェスターまつり実行委員会

物品寄付

保坂博美・河辺地区民生児童委員協議会・(株)くまがい印刷・柳町町内会
 寺内小学区社会福祉協議会・石油資源開発(株)国内事業本部秋田鉱業所・北岡由美子
 (株)マルハン臨海店・工藤重一・佐藤翠・(公財)秋田市総合振興公社・匿名・田口貴悦
 佐々木ヨシ子・(一社)秋田県医薬品配置協会・鎌田真由美・工藤正子
 ユーアイトータルプランニング(株)・佐々木リサイクル・秋田市母子寡婦福祉連合会夢クラブ



除雪に関するお問い合わせ



お問い合わせ
お申し込み先

秋田市社会福祉協議会／TEL 862-7445 FAX 863-6068
秋田市ボランティアセンター／TEL 862-9774
Mail / vc@akita-city-shakyo.jp

秋田市社協除雪支援

検索

除雪ボランティアをお願いしたい方へ

対 象

高齢者のみの世帯、障がい者の方がいる世帯で、次の①～③のすべてに該当する方

- ①自力で除雪できない
- ②市内に親子・兄弟などがない
- ③業者への除雪依頼が経済的に困難である

次の場合に派遣します

- ガスボンベ、ストーブの排気口が雪で覆われて危険な場合
- 積雪で窓ガラスが割れそうな場合
- その他、降雪により危険な場合



除雪ボランティアに参加いただける方へ

秋田市ボランティアセンターでは、個人、団体、企業で除雪活動に参加してくださる方を募集しています。

活動期間

12月下旬から3月上旬を予定

※降雪・積雪状況、ボランティアの登録状況により活動機会がない場合もありますのでご了承下さい。

活動時間

1時間から2時間程度（移動時間を除く）

持 ち 物

防寒具、手袋、長靴、着替え、飲み物、タオル

（スコップ等の道具は秋田市社会福祉協議会で用意しますが、使い慣れた道具をご持参いただいても構いません）



活動の流れ

- ① 秋田市ボランティアセンターに電話・FAX・メール等で登録します。（氏名・住所・電話番号等）
※登録申込書は、ホームページからもダウンロードできます。
- ② 秋田市社会福祉協議会に除雪依頼の相談があった時、登録された連絡先へ連絡をします。
- ③ 除雪活動の日程や場所をお知らせしますので、参加できるかお返事ください。
- ④ 除雪ボランティアへ登録されるみなさんにはボランティア活動保険に加入していただきます。
掛金は、秋田市社会福祉協議会で負担します。自己負担はありません。

除雪機・用具の貸出

用具をはじめ、除雪機や除雪機を運搬する移送車などボランティアを行う方のために、さまざまな除雪用品を用意しております。



町内会での除雪ボランティア保険を補助

秋田市ボランティアセンターでは、町内会で除雪活動を行う際に加入するボランティア保険の掛金を「**1町内につき、年度内1回限り全額補助**」します！
※お申し込みの際は、活動日前日の午前中まで（土日、祝日の場合はその前日まで）

福祉一般、在宅介護、ボランティア活動などのご相談、ご意見を秋田市社会福祉協議会へお気軽にお電話ください。

秋田市社会福祉協議会



河辺事務所



雄和事務所



編 | 集 | 後 | 記

ことわざに「子は鏡（かすがい）」という言葉があります。鏡（かすがい）とは、建築において木材と木材をつなぎ合わせるためのコの字型の釘をいいます。ことわざの意味には、子が夫婦の縁を保ってくれるということのたとえとして使われています。では、親にとって子はいつまで鏡になりえるのでしょうか。

近年にみる高齢者世帯や一人暮らし世帯の増加の背景には、親と同居しなくなったことがひとつの要因にあります。同居が嫌だとか地元の仕事がない等、背景に様々な理由があります。

若い頃、悩みを聴いて手助けしてくれた親。その親も高齢になった時、

頼れるのはやはり身内・家族であり子です。親の都合良く手助けしてくれる子は少ないでしょう。また、子には頼りたくない、迷惑はかけたくないという親も大半のことでしょう。しかし、子どもはそうは思っていないかもしれません。むしろ、頼ってもらいたいと思っている方が多いかもしれません。今からでも子に頼る・頼む「クセ」を付けてはどうでしょうか？子に悩みを話せる関係は難しいと思うかもしれませんが、しかし、これまでも、これから何歳になっても自分たちの子にかわりはありません。お互い様は親子にも必要です。遠慮という言葉は他人に使う言葉です。今度、子どもに遠慮せずに頼み事からでも話しかけてみてはいかがでしょうか。

(F)